大塚だより

大田区立調布大塚小学校
校長　玉野　麻衣

自分の思いや考えを伝える

校長　玉野　麻衣

説明されたことが理解できているか確認するために、ペアになって説明してみる　とか、学習したことの理解深化を図るため、グループになって協働的に解決する　など、子どもたちは日々の授業で自分の考えや思いを伝え合って学習を進めています。これは、アウトプットすることでメタ認知を促すことを意図している学習活動ですが、思い浮かんだ思いや考えを相手に伝わるように言ったり書いたりする（アウトプットする）ことは、実はなかなか難しいことです。「伝える」とは、相手に正しく伝わっていることで「そんなこと言ったつもりじゃない」とか、「そんなこと言った覚えはない」など、誰にでも経験があると思います。言ったつもりではなくても相手がそう受け止めたなら、それは相手に正しく伝えられていなかったことです。そんな難しいことを、子どもたちは授業に限らず、学校生活の様々な場面でたくさん経験しています。これも大切な学習の一つです。たくさんの人と過ごす学校生活ならではの学習の一つです。正しく伝わっているか、正しく伝えるためにはどうすればよいのか、たくさん試行錯誤できる子どもたちになってほしいと思います。

さて、昨年度に引き続き、「家庭で取り組むセブンルール」をご紹介します。季節のかわりどきは心身ともに疲れもイライラも溜まりがちです。セブンルールも参考に過ごしてみてください。

家庭で取り組むセブンルール

(１)とりあえず褒めていこう
(２)失敗も許してみよう
(３)いいことも悪いことも観察しておこう
(４)イライラしたら距離と時間をとろう
(５)違いを感じる時ほど子どもと同じ景色を見てみよう
(６)遊ぶこと、休むこと、立ち止まることも大切にしよう
(７)子どもの理解者を横軸（生活範囲）や縦軸（成長過程）に増やそう

６月の生活目標
「ていねいな言葉づかいをしよう」

〇本校は、今年度「すすんであいさつ、心をこめたあいさつ」が身に付くよう、重点目標にしています。丁寧な言葉遣いも、心をこめたあいさつにつながります。思いやりのある言葉がどこからでも聞こえるようになれば、笑顔もあふれます。
〇今月は、ふれあい月間になります。自分のことや友達のことで、不安や心配していることがあるときには、すぐに大人に話すよう伝えます。

６月の保健目標
「虫歯にならないようにしましょう」

〇歯科検診の結果のお知らせが届いたら、医療機関を受診、または定期的に家庭や主治医と相談しながら経過をみましょう。
〇歯１本１本を意識しながら磨きましょう。

転入者・新任者のご挨拶

調布大塚小学校の子どもたち、地域の方、学校に関わる皆様のあたたかさを感じた１か月でした。子どもたちが安全、安心して学校生活が送れるように学習環境を整えていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

４月から新しく教員になりました。初めは、どのような子どもたちだろう、と楽しみな気持ちと、教員として責任をもって向き合っていくことの緊張感がありました。

始業式から１か月ほど経ち、子どもたちが自分で次の行動を考えて物事に取り組む姿を目の当たりにし、本当に素晴らしく感じました。たくさん助けられることもありました。そして、この力を引き続き伸ばしていきたいという思いにもなりました。

自分自身も勉強をし、子どもの前に立つことが恥ずかしくないよう精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

大森第六中学校から異動して参りました。５年ぶりの小学校ですが、かわいい子どもたちとの会話に癒されています。

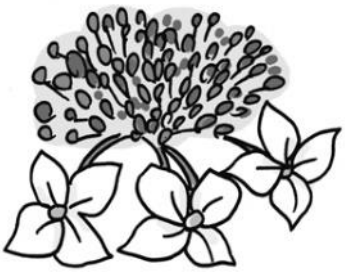
子どもたちの探究心とこれからの読書につながるように、「本って楽しい」と思ってくれるように、支援していきたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

伝統ある調布大塚小学校に着任することが出来、うれしく思います。校庭から聞こえてくる子どもたちの声に元気をもらって、仕事をしています。

初めての仕事ですが、学校のために一生懸命尽くしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

入新井第二小学校から異動して来ました。力一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。



サポートルームより

サポートルームとは？

特別支援教室サポートルーム（以降「サポートルーム」と表記）は、一人一人の得意なところを伸ばし、在籍学級で困っているところ、苦手なところを自分に合った学び方で分かる（できる）ようにしていく学びの場所です。通常学級に通いながら週１～２時間程度の指導を行います。

こんな悩みがあるお子さんはいませんか？

☆友達とのコミュニケーションがうまくいかない。
☆こだわりが強く、新しいことに取り組むことが苦手である。
☆集団行動が苦手で友達とうまく関われない。
☆落ち着きがなく、衝動的に動いてしまう。
☆ほかの学習に比べ、ある学習だけ（読み・書き等）が著しく苦手である。
※サポートルームでは、このようなお子さんを個別や小集団で支援しています。

お子さんの様子で心配なことがありましたら、まずは学級担任やスクールカウンセラー、特別支援コーディネーターにご相談ください。

サポートルーム巡回教員
毎週月曜・水曜
スクールカウンセラー
毎週月曜
※変更もあるので詳しくは行事予定をご確認ください。